



ヤマハリニアモータ単軸ロボット

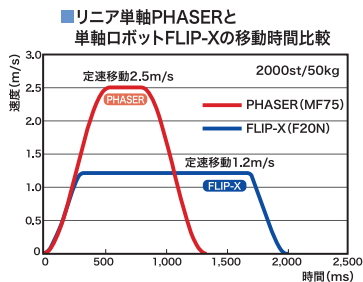
MF75/75D

高可搬対応モデルのMF50がスペックアップ リニアの用途がより一層広がります



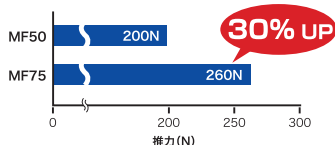
長距離での高速搬送を実現

リニアモータ単軸ロボットの最大の魅力は、ボールネジのような危険速度がないことです。長い距離の搬送でも、最高速度が低下しません。加えて、最大ストロークもMFタイプは4mまで標準設定。特に、長距離搬送で大幅なサイクルタイム向上を果たせます。



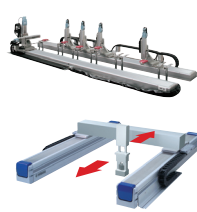
推力大幅アップでサイクルタイム向上

従来機 (MF50) に比べ、推力を200Nから260Nへ大幅にアップ。サイクルタイムの向上に大きく貢献します。また、性能はアップしながらも互換性を維持しているため装置コストの低減に大きく寄与します。



マルチキャリア & デュアルドライブ対応

標準対応のダブルキャリアはもちろん、3キャリア以上のマルチキャリアにも対応可能。システム変更にも柔軟に対応できる搬送システムへの応用など、アプリケーションが大幅に広がります。



さらに2軸同期制御のデュアルドライブでは、ワイドエリアでの高速搬送、重量物搬送などが可能です。デュアルドライブの制御方式は、トルクサポート制御、両軸位置決め制御など、ロボットの連結剛性に応じた最適な制御方式をご提案いたします。

機種	MF50	MF75	MF100
標準可搬質量 (kg)	50	75	100
最大可搬質量 (kg)	150	160	250
定格推力 (N)	200	260	400
最大ストローク	4020	4000	4000
デュアル対応	○	○	×

防塵シャッター & イージーメンテナンス

特殊ステンレス鋼素材を使用し、高寿命を実現した防塵シャッターを採用。外部からの異物混入を防ぐと共に、内部で発生する粉塵流出を防止します。直動ガイドへの給脂は防塵シャッターを取り外すことなく可能なイージーメンテナンス構造です。

ヤマハロボットビジョン *アイビー*

ivy SYSTEM

Yamaha robot powered by iVY SYSTEM

ヤマハロボットに 待望のビジョンシステムが登場。

誰でも簡単に使えて、幅広い用途に対応

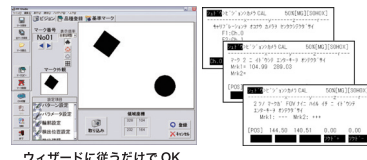
ロボットと市販の画像処理装置を組み合わせてシステムアップする場合、従来はロボットコントローラと画像処理装置との調整作業や通信のやり取り、補正演算などに非常に手間がかかりました。ヤマハの「iVYシステム」は、ロボットコントローラとビジョンボードを一体化し、機能を位置決め、位置補正に絞込むことで、操作性を大幅に簡易化。これまでのビジョンシステムに比べて圧倒的に使いやすくなりました。特に、従来複雑で時間がかかっていたカメラ座標系とロボット座標系を合わせるキャリブレーション作業はとて簡単！ウィザードに従って操作するだけで完了します。目指したのは、「誰でも、一人でも、初めてでも使えるビジョンシステム」。ヤマハの新しいロボットビジョンをぜひお試しください。

従来のロボットビジョン	iVYシステムなら・・・
<ul style="list-style-type: none"> ● 取り扱いが難しい ● 実際に使って苦労した ● 導入・立ち上げにコストがかかる <p>手間もかかり、用途が限定される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● とにかく簡単！ ● 工数短縮でコストダウン ● 簡単なので様々な用途に有効 <p>誰でも簡単操作で用途が広がる!!</p>



超簡単！キャリブレーション（座標合致調整作業）

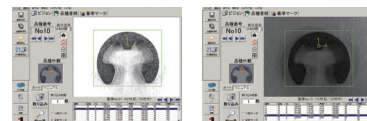
従来の「画像処理装置+ロボット」での組み合わせは、カメラ座標とロボット座標の合致作業「キャリブレーション」に非常に工数がかかっていました。iVYシステムでは、プログラミングボックスでの対話形式指示に従って操作するだけで、簡単かつ短時間で完了します。また、上向き固定・下向き固定、ロボットZ軸固定、スカルロボットYアーム固定など、ロボット取付位置が異なっても座標値を自動的に補正します。



ウィザードに従うだけでOK

安定性に優れたエッジサーチを採用

従来のビジョンで多く採用されていたグレイサーチ（正規化相関サーチ）では、照明条件やワークの欠け、汚れに影響されやすく、環境や用途に制約がありました。iVYシステムでは、輪郭形状の情報を用いてサーチを行う「エッジサーチエンジン」を搭載。外部環境の影響を受けにくいため、対応するアプリケーションの幅が一気に広がりました。



● 照明が十分な時

● 照明が不十分な時でも正確にサーチ

ヤマハ発動機株式会社

URL <http://www.yamaha-motor.jp/robot/> E-mail robotn@yamaha-motor.co.jp

IM事業部 ロボットビジネス部 〒435-0054 静岡県浜松市中区早出町992
TEL 053-460-6103 (代表) TEL 053-460-6169 (サービス) FAX 053-460-6811
お問い合わせ先 ☎ 0120-808-693

■東日本営業所 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区
桜木町1-11-7東通ビル1F
TEL 048-657-3281 FAX 048-657-3285

■中部営業所 〒446-0004 愛知県安城市
尾崎町西大塚14-1
TEL 0566-96-5855 FAX 0566-96-5856

■西日本営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区
西中島5-13-14湊山新大坂ビル9F
TEL 06-6305-0830 FAX 06-6305-0832

■九州テクニカルセンター 〒812-0013 福岡県福岡市博多区
博多駅東3-6-11サンハイム21博多1F
TEL 092-432-8101 FAX 092-432-8103

資料請求番号：24-050